

評価シート（年度評価）

名古屋市南陽交流プラザの管理運営状況

1 基本情報 ＜所管局:健康福祉局＞

指定管理者	アクティオ株式会社		
主な業務内容	名古屋市南陽交流プラザの管理運営		
評価対象期間	令和3年4月～令和4年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和5年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理されているか。	○	
	(2) 警備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	○	
	(3) 清掃業務	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初の目標通りの利用実績を挙げているか。	○	
	(2) 事業実施状況	計画通り事業が実施されているか。	○	
	(3) 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	○	
	(4) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。	○	
	(6) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて対応しているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	
	(2) 収支状況	当初の予定通りの収支状況になっているか。	○	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
使用申込書をホームページからダウンロードしパソコンで入力できるようにするなど、利用者の負担軽減となる取組みを実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により環境学習等の事業について回数は制限されたが、事業参加者の91%が満足と回答しており事業内容が好評を得た。

施設の現状

名古屋市南陽交流プラザ

施設の現状	施設概要							
	名古屋市立第二斎場の建設運営に伴う周辺地域の生活環境の向上をめざし、地域コミュニティの形成の促進を図るため、学習、集会、健康増進、余暇活動等地域住民の多目的な利用に供することを目的として設置された施設です。							
	市の収支状況(千円)（3年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	37,686	1,980	39,666	3,929	136	35,601	39,666	-
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	専用施設延べ利用者数		人	74,220	77,067	34,612	46,805	
	自由利用施設延べ利用者数		人	10,461	8,388	0	0	
	特記事項							
	平成26年5月21日開設。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自由利用施設は年度を通して閉鎖のため、利用者はない。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載

(指定期間を通じた評価)

名古屋市南陽交流プラザにおける指定管理者の管理運営実績

1 基本情報

＜所管局：健康福祉局＞

指定管理者	アクティオ株式会社		
主な業務内容	南陽交流プラザの管理運営		
評価対象期間	平成 30 年 4 月～令和 4 年 3 月	指定管理期間	平成 30 年 4 月～令和 5 年 3 月

2 管理運営状況（評価結果の推移）

評価項目	評価区分				特記事項
1 基本事項	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 平等利用	○	○	○	○	
(2) 開館の実績	○	○	○	○	
(3) 情報管理	○	○	○	○	
(4) 職員体制	○	○	○	○	
(5) 法令等の遵守	○	○	○	○	
(6) 事故・災害等への対策・対応	○	○	○	○	
2 維持管理	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 建物・設備の保守点検	○	○	○	○	
(2) 警備業務	○	○	○	○	
(3) 清掃業務	○	○	○	○	
(4) 備品の管理	○	○	○	○	
3 サービス	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 利用実績	○	○	○	○	
(2) 事業実施状況	○	○	○	○	
(3) 広報・P R の実施	○	○	○	○	
(4) 接客態度	○	○	○	○	
(5) 苦情・要望の把握・対応	○	○	○	○	
(6) 利用者満足度	○	○	○	○	
4 経費等	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	
(1) 執行状況	○	○	○	○	
(2) 収支状況	○	○	○	○	
(3) 再委託	○	○	○	○	

年度ごとの総合評価（所管局のコメント・特記事項等）

30 年度	専用施設利用者は 74, 220 人と前年度の 71, 721 人を上回った。施設利用以外の目的で交流ロビー、キッズコーナーを訪れる利用者数も 10, 461 人と前年度の 10, 278 人を上回っており、施設が地元の方々にとって身近な存在になっているものと思われる。
-------	---

元年度	専用施設利用者数が 77,067 人と前年度の利用者数を上回り、開設以来最高となった。これは、自主イベントを積極的に開催し、利用率の低かった環境学習室が 2.4 倍に、地域活動室が 1.6 倍になったことが大きいと思われる。
2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響で、閉館等利用を制限するなかでも、申込後の利用制限には該当の利用者に架電するなど、利用者の立場に立った丁寧な対応をしてきており、運営協議会でも評価していただいた。
3 年度	使用申込書をホームページからダウンロードしパソコンで入力できるようにするなど、利用者の負担軽減となる取組みを実施した。新型コロナウイルス感染症の影響により環境学習等の事業について回数は制限されたが、事業参加者の 91%が満足と回答しており事業内容が好評を得た。

3 利用状況等

具体的な取組みや成果等
広報なごやへの記事掲載や南陽交流プラザ通信の発行、区内の施設へのチラシの配架など広報を積極的に行うほか、施設利用者の要望にも丁寧な対応を行うことにより、利用者数は令和元年度で 77,067 人と増加してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により閉館や人数制限の実施により利用者数は令和 2 年度が 34,612 人、令和 3 年度は 46,805 人と減少した。

4 収支状況等

具体的な取組みや成果等
指定期間を通じ指定管理料は適正に執行されている。

5 利用者の意見や満足度等

利用者の意見や満足度等の内容・推移
南陽交流プラザにおける利用者アンケートでは、「大変満足」「満足」の合計割合が平成 30 年度が 89%、令和元年度が 92%、令和 2 年度が 89%、令和 3 年度が 91%となっており、高い水準で推移している。

6 総合評価

所管局のコメント・特記事項等
指定期間を通じて適切に管理運営をされている。施設の利用促進や実施する事業の利用者満足度の向上に努めてきた。